

シイタケのホダ木作り

船木小学校の4年生を対象に、シイタケのホダ木作りの実習を行いました。種菌を打ち込んだクヌギやコナラの原木をホダ木といいます。



原木をノコギリで1mの長さに切りそろえます。



原木全体に菌がまわるよう、種菌を打ち込む位置を決めます。



決めた位置にドリルで穴をあけます。



種菌（菌駒）をカナヅチで原木に打ち込みます。

2年後（小学6年）の春に、はじめてシイタケが収穫できます。